

2/10 2年ぶりの開催！カッチコッチ祭りでは冬の遊びを堪能



▲会場の様子（飲食コーナー）



▲地域おこし協力隊によるワークショップ



▲雪の中での宝さがし



▲スノーフラッグ（小学生の部）



▲スノーフラッグ（大人の部）



▲スノーモービルが引っ張るバナナボートに乗る子どもたち

2年ぶりにカッチコッチ祭り（主催：豊頃町総合プロモーション推進協議会）が開催されました。昨年は雪不足で開催できなかった祭りは、今年も同じく雪の量が少なく開催が危ぶまれていましたが、直前に降った大雪により、無事に開催することができました。

祭りでは、雪の中での宝さがしやスノーフラッグ、そりすべり、スノーモービルなど冬ならではのアクティビティを中心としたイベントや、地域おこし協力隊によるワークショップ（内容：雪山に好きな絵を描く）が行われたほか、豊頃町商工会青年部による中華まんや豚汁、カレー喫茶マリリンによるカレー等の飲食物が販売され、また豊頃町農業協同組合青年部によるホットココアが提供され、会場を訪れた皆さんは寒さを忘れて祭りを楽しんでいました。

2/2 Jewelry Ice Day
ジュエリーアイス写真教室 & Jewelry Ice Live2025



今年も Jewelry Ice Day としてジュエリーアイスイベント「ジュエリーアイス写真教室」、「Jewelry Ice Live2025」が開催されました（主催：豊頃町観光協会）。どちらのイベントも多くの方が参加し、ジュエリーアスをそれぞれの楽しみ方で堪能しました。

大津海岸で実施されたジュエリーアイス写真教室は、昨年に引き続き、岸本日出雄さん（写真家）と浦島久さん（写真愛好家）のお二人（豊頃町観光大使）が講師としてジュエリーアスの写真の撮り方のコツを実地指導するという内容で開催されました。早朝の大津海岸には、十勝管内外から12名の方が参加し、朝日に照らされるジュエリーアスの写真を、見映えのする撮り方を教わりながら、ベストショットを狙っていました。今年は前浜にはあまりジュエリーアスは上がっておらず、十勝川河口付近まで行かなければ、透明な氷がありませんでしたが、参加者は道中で気に入った氷を拾って、撮影に臨んでいました。

午後からは、える夢館で「Jewelry Ice Live2025」が開催されました。今年で5回目を迎えたこのライブは、豊頃町の冬の観光資源である「ジュエリーアイス」をテーマに、オリジナル曲を作曲した伊藤幸治さん（ピアノ）をはじめ、MIZUHOさん（ヴォーカル）、千葉智寿さん（ハーモニカ）、箭原顕さん（キーボード&ヴォーカル）、古館賢治さん（ギター）、重松忠男さん（ベース）、大山淳さん（ドラム）の7名の演奏者が集結し、観光大使の浦島久さんが撮影した「ジュエリーアイス」の美しい写真とともに、心に響く音楽が披露され、会場を訪れた約130名の観客は目と耳でジュエリーアスを堪能しました。



▲写真教室に参加された皆様



▲打ちあがっていたジュエリーアイス

▽はるにれは見ていた
広報とよころ

▽はるにれは見ていた
広報とよころ

社協だより

社協だより

役場だより

役場だより